

管理ゾーン

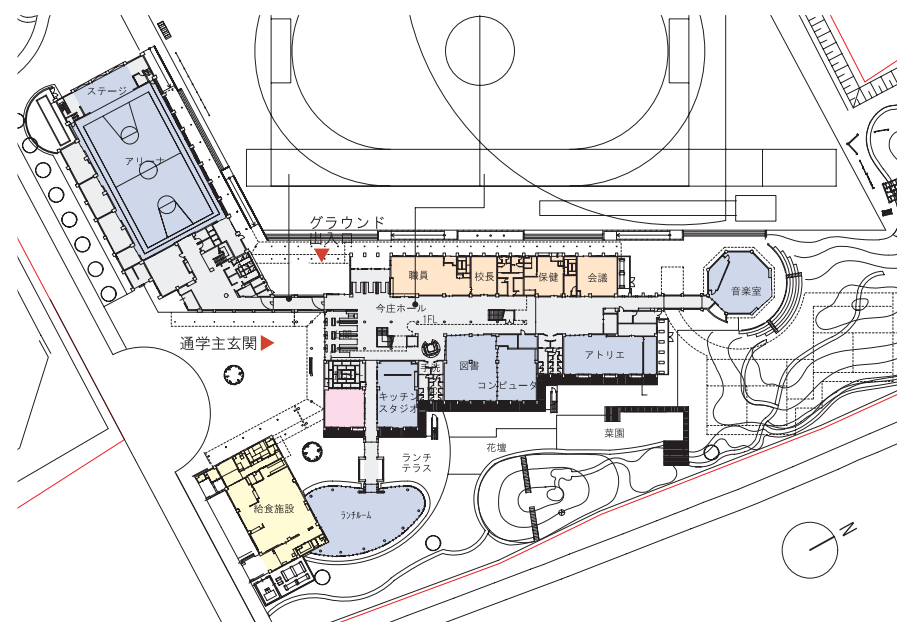
学校全体の中央部で、グラウンドがよく見え児童の昇降口にも近い位置で、会議室、保健室、校長室、職員室を配置。

特別教室ゾーン

今庄ホールを中心に、サイエンスアトリエ（理科室・図工室）、メディアセンター（図書室、コンピュータ室）、キッチンスタジオ（家庭科室）を配置。ゆったりと充実したスペースの有効利用を図り、児童の学習と交流の場となります。



<校舎> 1階



音楽堂（音楽室）

独立した特徴的な形態で、町の音楽堂としてや野外劇場と連携した利用もできます。

給食施設

今庄地区の小、中学校に約 450 食の給食を提供します。

ランチルーム

多様な食事形態ができる場所。ランチテラスなどとの連携利用もできる空間となります。

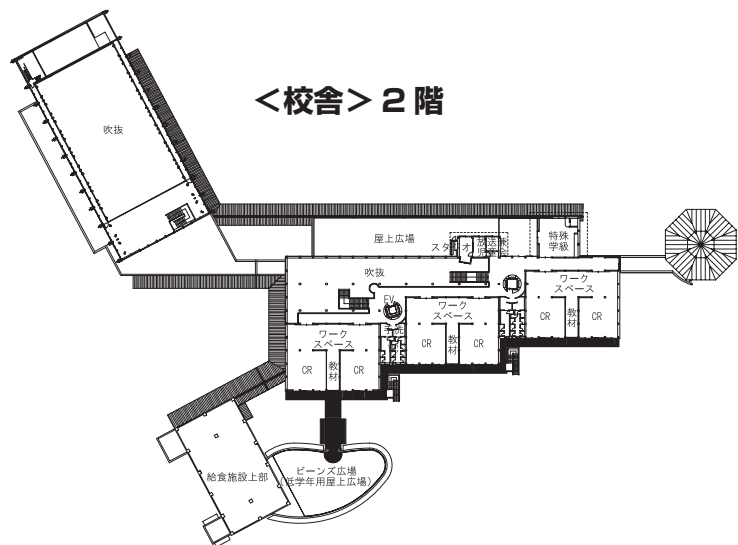
<プール棟>

屋外プール（25m × 6 コース）と低学年・幼児用プールがあります。

児童生活ゾーン（普通教室）

2階は全て木造。日野川や周囲の山並みを眺望できる南東向きに教室を配置。低・中・高学年に分け、2学年ごとの教室とワークスペースを1ユニットとしています。

<校舎> 2階



校舎及び屋内運動場は平成 19 年 3 月の完成を目指して整備され、平成 19 年の 2 学期から新校舎に入る予定です。

「学ぶ心」を育む 学び舎に

今庄小学校校舎及び 屋内運動場改築工事始まる

かねてから、現校舎の老朽化と耐震性能の劣化により建設計画中の今庄小学校校舎及び屋内運動場が、今庄中学校隣接地に移転し整備する工事が始まりました。

敷地面積は約 30,260 ㎡。校舎と屋内運動場、給食ランチルーム、プール、グラウンドが整備され、各教育関連施設を集約し、また、地域の人々のふれあいの場の中心となるよう整備していきます。



8月29日、建設予定地で起工式及び安全祈願祭が、地権者や関係者約100人が参加して行われました。

増澤町長が「町有林の杉を利用し、木が持てるぬくもりを体感でき、児童らが楽しく学べ身体と心に優しい、ゆとりと潤いのある施設として立派に完成することを願っています」とあいさつ。工事の安全を願いました。

校舎は国道365号やJR北陸本線からの騒音に配慮して、日野川沿いに配置し、グラウンドや体育館は地域の人々が利用しやすい国道側に配置します。また、駐車場横には、地域の人々や子ども達のふれあい、憩いの場として利用可能な交流広場を整備します。

